

子育て支援だより

「子育てワンポイントアドバイス」

第111回 『赤ちゃん返り』

こころの相談員 前田 里美

「最近体をくっつけてきたりして甘える事が多い」「ぬいぐるみを抱くようになった」「一緒に寝たがるようになった」「大した事でもないのに駄々をこねる」「最近ふとした事で大泣きする」など、成長したのに小さい子の様に振舞う事を『赤ちゃん返り』と言われます。

これは小学生でも中学生でも起こりうる事で、悪い事ではありません。ただ、親の側からすると大きくなった体で甘えてくると違和感を抱いたり、小学生の低学年ならまだ「よしよし。仕方ないな。」と思えても、学年が上がるにつれ「もう〇年生なんだから。」と拒否したくもなるかもしれません。

まだ発達途中の子どもは、しっかり子どもとして甘える事で心が満たされて、家の外へ安心して出て行けるようになり、他人との関係を積み重ねて大人へと成長していきます。あの時に返ってやり直す、取り戻す、『赤ちゃん返り』をするにはそれなりの理由があります。今の不安などからの逃避かもしれないし、あの時に戻って心を満たしたいという欲求かもしれません。『赤ちゃん返り』をする事で次の一歩を踏み出せるのです。

この状態がいつまでも続く事はまず稀です。心が満たされて安心が得られて納得できれば自然と戻っていくはずで、「甘やかしてはいけない。」と思わず存分に甘えさせてあげましょう。

※前田相談員は、朝日小学校・中学校で相談活動を行っています。

2月活動報告

カンガルーあさひ：月曜日10時～12時児童館にて行っています。
ご予約は必要ありません。



カンガルーあさひ ボランティア大募集

カンガルーあさひはボランティアで行っている子育て支援事業です。
小さなお子さんと一緒に遊んでいただける、ボランティアさんを募集します。
興味をもたれた方は子育て健康課（TEL 377-5652）へご連絡ください。